

## おかげさまで創業20周年

4月は新しい仕事や生活が始まる時期。東川町で新たな暮らしをスタートされた方も多いのではないのでしょうか。新天地ではワクワクもあり不安もありますね。自分の住んでいる地域はどんなところだろう？と色々調べたりしているかと思います。誰かに聞くにしても躊躇してしまうもの。アグリテックでは、そんな東川に初めて訪れる方や、企業向けの赴任研修として「地域発見ツアー」をおこなっています。東川の魅力を地元の観光ガイドがご案内します。また「HAC」では、アウトドアやものづくり体験、観光情報の提供などをおこなっておりますので、ぜひ気軽に店舗に遊びに来てください。

さて、そんなアグリテックも、この4月におかげさまで創業20周年を迎えました。体験型観光による交流人口の増加や、地域活性化に取り組む観光まちづくりの企画会社として、細々となんとか事業を継続させてこられました。ありがとうございます。

この20年で、東川の観光もだいぶ変わってきました。大雪山国立公園の自然や温泉など創業当時は観光スポットも限られていましたが、「物見遊山」の観光から、地域の歴史や文化、交流などといった「その地域の持つ価値」が観光の魅力になってきました。従来の観光スポットが重視されなくなったというわけではなく、その歴史や文化を含めてわたした



## 大雪山の麓へひがしかわ的観光イズム

ちの当たり前  
の日常が観光  
素材となって  
きています。  
とくに近年、  
東川町は移住  
や地方創生で



注目されていますが、観光スポットだけでなく、「東川の暮らしそのもの」が町外から来る人にとっては魅力になっています。一方で、この20年の間にも、地震や自然災害などにより観光客の動向が変わったり、ここ2年は観光産業はコロナ禍における厳しい状況が続くなど、さまざまな出来事を経験してきました。観光は世の中の情勢に左右されやすい産業です。とはいえ、このような中でもオンラインツアーやワーケーション、またSDGsやアドベンチャーツーリズムなどの新たなコンテンツや旅行形態も生まれてきています。いろんな観光の形態が変わっているように見えますが、「ほんもの体験」という本質的な部分は20年前からやってきたことと実はあまり変わっていません。それが続いている理由かもしれません。次は30周年に向けて引き続きよろしくお祈りします。(つづく)

アクティビティ提供専門ショップ「HAC」  
(有)アグリテック代表 中田 浩康



## 俳句

黄泉の国まず逢いたいな妻と父母  
よく効きますキトウシの湯の春休み  
透明な乳歯ちよこんと春うらら  
木の根開く一番星の空の下  
春眠し本を読んでも読まずとも  
足無きは即ち棄民冬ざるる  
老の腰二つに折りて雪を搔く  
春眠やどんどんずれる朝のルーティン  
仕込みよし冬期休業明るる朝  
春の星ひとつ見つけて含羞めり  
ムクドリのおいにまごつく雀たち  
出来る事あったら言ってと春の声  
おままごとさ行難し吾子の春  
あのとときの貴方の声は春の雨

一緒に俳句を楽しみませんか  
〜みんなが先生でみんなが生徒〜  
□□で句会を開けない間は、投稿句会に切り替え  
て俳句を楽しんでいます。

120年の伝統を受け継ぐ  
東川町ヌタツプ吟社  
石澤 ☎ 82-15146

杉山 ひろのり  
斎藤 夕桜  
山内 みゆ  
八田 昌代  
横田 則子  
石澤 清宏  
杉山 りつ  
高瀬 潤  
三島 智  
若田 郁  
佐々木 りえ  
保科 なほ  
本田 咲  
こばやし 星来